

(様式第1号)

奈良県地域貢献サポート基金 団体登録申請書

2025年 12月 18日

奈良県知事殿

応募団体の資格を有する団体であることを宣誓し、以下の添付書類とともに提出します。

団体名 学生地域参画隊 Convers  
代表者職氏名 中村麻理亜

団体名	学生地域参画隊 Convers		
主たる事務所の所在地	〒630-8262 奈良県奈良市北袋町 28 国際レディースマンション 101		
代表者職氏名	中村麻理亜		
活動の開始年月 ※法人にあつては設立 登記年月日	2021年4月	会員総数	6名
活動の分野 (主なもの3つ程度まで に○をつけて下さい)	1. 保健・医療 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉 3. 社会教育 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくり 5. 観光の振興 6. 農山漁村の振興 7. 中山間地域の振興 8. 学術 9. 文化・芸術 10. スポーツ 11. 環境の保全 12. 動物愛護 13. 災害救援 14. 地域安全活動 15. 人権・平和 16. 国際協力・交流 17. 男女共同参画 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成 19. 子育て支援 20. 情報化社会の発展 21. 科学技術 22. 経済活動の活性化 23. 職業能力・雇用機会 24. 消費者の保護 25. 団体の連携・支援 26. その他 ( )		
主な活動地域 (市町村)	奈良市		
これまでの 主な活動実績	2021年～現在 奈良市内の複数の地域子ども食堂に参加、工作ワークショップを主催。学習支援やフードバンクの活動にも参加。地域の祭り・イベントの実行委員会に参画し、オリジナルゲームを出店。 2022年～現在 奈良市立北福祉センターにて高齢者向けスマホ相談会を開催。 2024年11月 公益財団法人ソロプチミスト日本財団 学生ボランティア賞を受賞。 2025年5月 初の主催イベント(子ども向け)を実施。		
寄附者へのPR (寄附を活用して取り組 みたい活動内容)	「地域の声を聞き、若者の声を届ける」をモットーにボランティア活動に参加し、地域活性化・世代間交流につながるイベント等を主催する。学生ならではの発想を活かしたより良い企画の実現を目指す。		
ホームページ	有(URL ) / <input checked="" type="radio"/> 無		

[添付書類]

- ・団体の定款、規約、会則等(※)

- ・団体役員名簿(※)
- ・直近1年間の事業報告書(※)
- ・直近1年間の収支計算書(※)

(※)特定非営利活動法人の場合については、提出不要です。

# 学生地域参画隊 Convers 規約

## 第1条 名称

本会の名称は学生地域参画隊 Convers（コンバース）とする。

## 第2条 所在地

本会の事務所を会長の現住所（奈良県奈良市北袋町 28 国際レディースマンション 101 号室）に置く。

## 第3条 目的

「地域の声を聞き、若者の声を届ける」をモットーに、地域の行事に企画・運営の段階から参画したり、地域に還元できるイベントを主催したりするなど、地域の活性化、世代間交流を目的として活動する。

## 第4条 活動内容

本会は前条の目的を達成するために、次に掲げる活動を行う。

(1) イベント主催・共催

(2) 地域のイベント参画・出店

大宮まつり、いってみい～ひんサマーカーニバル、ボランティアフェスティバル、

はぐはぐまつり 等

### (3)高齢者福祉に寄与する活動

高齢者スマホ困りごと相談会, Convers と地域がつながる文通プロジェクト 等

### (4)児童福祉に寄与する活動

ふれあい食堂あゆみ, 大安寺西多世代交流, 佐保ふれあい食堂 等

## 第5条 会員

本会の会員は奈良県在住の高校生・大学生・大学院生もしくは、奈良県の学校に通う高校生・大学生・大学院生によって構成される。

## 第6条 組織運営

会長1名、副会長1名を置き、会員全員が次の部局のいずれかに所属して活動する。

### (1)会計局

会費の徴収をはじめとする金銭管理を行う。局長1名を置く。

### (2)広報局

会のSNSの運用や広報誌の作成を行う。局長1名を置く。

なお、幹部4名は立候補者及び推薦された者の中から総会において出席者及び委任状提出者の過半数の承認によって選定され、年度ごとに再選出される。

## 第7条 経費

経費は会費、寄付金、その他の収入をもって充てる。交通費は自己負担とする。

活動資金は会計が適切に管理する。

## 第8条 会費

高校生は年間 1000 円、大学生・大学院生は年間 3000 円を徴収する。新年度が始まり半年が経った後に入会した者のその年度の会費は半額の 500 円（高校生）、1500 円（大学生）とする。

## 第9条 総会

基本的に 1 か月に 1 回の定例会を開催する。

定例会の開催日時と場所、議題については事前に全会員に通知する。

定例会を欠席する者が、事前に議題に対する意見（委任状）を提出しなかった場合は当日の審議について委任したものとみなす。

議決は、出席者及び委任状提出者の過半数を持って決する。

必ず議事録を作成し、出席できなかった会員にも審議内容が分かるようにする。

## 第 10 条 活動におけるルール

- (1) 本会のグループLINEにおいて回答を求められた質問に対しては期限を厳守して回答しなければならない。期限に間に合わないやむを得ない事情がある場合は事前にその旨を連絡しなければならない。
- (2) 参加予定の会議や活動を欠席したり遅刻したりする場合は事前にその旨を連絡しなければならない。
- (3) 第 4 条に記載の活動以外に不定期で依頼を受けるボランティア活動については、本会の活動ではないため任意参加であるが、参加する者は活動共有のためのアプリケーションにて参加の意思を表明しなければならない。

## 第 11 条 入会

入会においては入会届書の記入を条件とし、これらを受理した後、ボランティア保険への加入及び会費の納入をもって、本会での活動を認める。ボランティア保険料は会が負担する。

## 第 12 条 退会

会員が退会の旨を申し出た場合は、退会届を受理した上でこれを認める。

また、本会の会員に以下の事例が発生した場合、事前に本人に警告を行なっても改善が見られない場合に限り、会員全員の了承を持って、そのものを強制的に退部させることができる。

- (1) 音信不通の状態が3ヶ月以上続く
- (2) 活動先の相手や他の会員に著しく迷惑となる行動をとった
- (3) その他退会に相当する事項が認められる

### 第13条 規約の改定

会員には規約の改定を申し出る権利がある。規約を改定したい場合は総会の議題にかけなければならない。そして総会出席者及び委任状提出者の半数以上の賛成を持ってこれを改定することができる。

(附則)

この規約は2025年11月16日から施行する

第一版 本規約は2021年3月1日から施行する

改定二版 本規約は2022年5月7日から施行する

改定三版 本規約は2023年5月1日から施行する

改定四版 本規約は2024年7月20日から施行する

## 直近1年間の事業報告書

「地域の声を聞き、若者の声を届ける」をモットーに掲げ、世代間交流や地域活性化を目的に活動してきました。地域に貢献できるイベントを主催するほか、奈良市に既存のイベントの実行委員会に参画したりオリジナルゲームを出店したりするなど、地域の方々と一緒にイベントをつくり上げてきました。また、地区社協とも連携をとりながら児童・高齢者福祉それぞれに寄与する活動も継続的に行ってきました。

### 【事業内容】

#### 2024年

12/22（日）フードパントリー 食料配布

12/25（水）26（木）富雄こじかガーデン冬の宿題寺子屋

#### 2025年

1/10（金）高齢者スマホ困りごと相談会

1/11（土）伏見地域食堂

2/8（土）佐保ふれあい食堂

2/14（金）あゆみこども食堂

2/22（土）大安寺西多世代交流

2/25（火）あゆみこども食堂

2/27（木）高齢者スマホ困りごと相談会

3/8（土）フードバンク 食料仕分け

3/23（日）フードバンク 食料配布

3/30（日）おはなマルシェ IN ミナーラ オリジナルゲームを出店

4/2（水）富雄こじかガーデン（子ども食堂）

4/5（土）伏見地域食堂

4/12（土）佐保ふれあい食堂

4/22（火）ふれあい食堂あゆみ

5/5（月）主催イベント「こどもの日てづくりゲーム大集合!!」

5/24（土）高齢者スマホ困りごと相談会

6/24（火）ふれあい食堂あゆみ

6/28（土）大安寺西多世代交流

7/3（木）高齢者スマホ困りごと相談会

7/12（土）フードバンク 食料仕分け

7/12（土）伏見地域食堂

8/2（土）北福祉センターつながりフェスタ

8/10（日）大宮まつり

8/19（火）高齢者スマホ困りごと相談会

8/23（土）大安寺西多世代交流

8/31（日）いってみい～ひんサマーカーニバル

- 9/25 (木) 高齢者スマホ困りごと相談会
- 10/18 (土) 大安寺西多世代交流
- 11/2 (日) 大宮小学校ハロウィンフェス オリジナルゲームを出店
- 11/15 (土) 第30回ボランティアフェスティバル
- 11/22 (土) 高齢者スマホ困りごと相談会
- 11/30 (日) 平城半神話大系合同文化祭 飲食店舗を出店
- 12/13 (土) 伏見地域食堂
- 12/16 (火) はぐはぐまつり サポートーズ会議

### 【直近1年間の主要な活動】

#### ① 大宮まつり

日時：8月10日

場所：なら100年会館

実行委員会では学生目線での意見を大切に議論し、決議の場に参加しています。地域の方と世代を超えたコミュニケーションを掲げている私たちにとって、まつりの成功という目標を一緒にする方々と団体や立場を超えて活動できることが魅力的な活動でした。また、3つの学生団体共同で次世代のまつりを担うべく、次世代グループ「こねっと」を設立しました。こねっとでは共同出店やキャンドルナイトの企画運営などを担ってきました。

#### ② いったみ〜ひんサマーカーニバル

日時：8月31日

場所：奈良ロイヤルホテル

障がいのある人も無い人も、多世代のみんなで楽しみ、福祉のまちづくりを目指すイベントです。8月末の開催に向けて、5月頃からは1か月に1度開催される実行委員会には奈良の福祉系団体に所属する方々や奈良ロイヤルホテルの職員の方々と共に参加しました。2025年には、どんな人でも楽しめる遊びとして「大きなまちがいさがし」というブースを提案して実行委員会の皆さんにアドバイスをいただきながらブラッシュアップしていきました。

#### ③ ボランティアフェスティバル

日時：11月15日

場所：奈良市ボランティアセンター

奈良市ボランティアセンターの登録団体の中で学生団体は私たちだけで、Convers 設立時から毎年関わってきました。2025年は来場者の皆さんにボランティアセンターの「みなば」というフリースペースのことを知ってもらうことを目的とするブースの一員として企画しました。ボランティアセンターの職員さんと、「みなば」に普段から関わる「いろどり」というボランティア団体に所属する方々と一緒に、7月頃から1か月に1回程度のミーティングを行い、みんなにとっての「みなば」とは？居場所とは？など話し合う中でそれぞれの想いに触れながら、協力してブースをつくり上げました。

#### ④はぐはぐまつり

奈良市ボランティアインフォメーションセンターに登録している NPO・ボランティア団体の活動を多くの市民に周知することを目的としたイベントです。私たちは、当日の出店だけでなく、本イベントの企画運営会議である「サポーターズ会議」に 2022 年度から 3 年連続で参加しており、イベントの企画段階から積極的に関わってきました。今年度も 3 月 8 日の開催日に向けて、サポーターズ会議への参加や団体内での打合せを行っています。

#### ⑤高齢者スマホ困りごと相談会

奈良市立北福祉センターにて、一か月に約一回のペースで開催してきました。高齢者の方お一人に対して 1 時間マンツーマンでご質問にお答えします。スマホ操作に関するお話に限らず日常の些細な出来事についても会話を交わし、高齢者の方々も学生もあたたかい時間を過ごしています。

#### ⑥子ども食堂、フードバンクのお手伝い

地域に既存の子ども食堂とフードバンクには当日のお手伝いとして参加するほか、子ども食堂では工作のワークショップを企画することも積極的に行っています。

#### ⑦Convers と地域がつながる文通プロジェクト

私たちが発案し、2025 年からはこの企画の実現に向けて奈良市内のボランティアセンターや自治体、地区社協、民生委員等と何度も打ち合わせを重ねてきました。一人暮らし等さまざまな理由で孤立感を抱える高齢者の方々と文通を通して心の交流をしたい、直接人と話すことが苦手な学生や高齢者の方も地域交流に参加できる場を創出したい、という思いで企画を練りました。まだ開始には至っていませんが、私たちのモットーである「地域の声を聞き、若者の声を届ける」という言葉を具現化できる企画になるよう努めてきました。

#### 【受賞・助成金採択実績】

2024 年 11 月 公益財団法人ソロプチミスト日本財団 学生ボランティア賞 受賞

2025 年 11 月 公益財団法人 SOMPO 福祉財団 2025 年度社会福祉事業助成 採択

※添付資料参照

【Convers2024年度収支決算報告書】

〈収入〉

名目	内訳	計
会費（12人分）	3000円×8人+1500円×4人（高校生及び後期加入者）=30000円	30000
寄付金	各種イベントでの募金箱への寄付金の合計金額	4325
講師謝礼	奈良ボランティア研究集会講演謝礼	2000
	北福祉スマホ相談謝礼（6回分の合計）	6000
	計	8000
賞金	ソロプチミスト日本財団より「学生ボランティア賞」の賞金として	100000
助成金	VC登録団体助成金	25000
イベント収入	いってみい～ひんサマーカーニバル	13500
	大宮小ハロウィンフェス2024	25200
	ならボランティアフェスティバル2024（無料出店のため）	0
	はぐはぐまつり2024	5300
	平城西公民館こどもまつり（無料出店のため）	0
	大安寺西多世代交流イベント2月回（無料出店のため）	0
	大宮ボランティアまつり おはなマルシェ	12500
	計	56500
前年度繰越金		0
収入合計		223,825
次年度繰越金	収入合計（223,825）－支出合計（192,591）	31,234

〈支出〉

名目	内訳	部数	金額
広報誌等印刷製本外注費	各メンバー名刺	400	7668
	活動紹介冊子	100	11756
	Convers活動報告誌	1200	38314
	Convers公式リーフレット	300	3478
	Convers新歓用ポスター・ビラ	420	6531
	計		67747
コンビニ等印刷製本費		計	15550
通信運搬費		計	850
消耗品費	クリアファイル、タコ糸、絵の具、色画用紙、雑巾など	計	2197
事務用品費	イーゼル、ポスターカード、ホワイトボード、はさみなど	計	4576
いってみい～ひんサマーカーニバル企画費	印刷製本費（モノクロ・カラー）		3850
	景品（文房具）		31804
	消耗品費（画用紙）		228
	用品費（レジャーシート、バスケットなど）		1320
	雑費（レジ袋）		5
	計		36979
大宮小ハロウィンフェス2024企画費	景品（お菓子）		21999
	消耗品（カラーマジック、画用紙）		1681
	用品費（巨大プラダン、バスケット、ビニールネットなど）		1647
	雑費（レジ袋）		5
	計		25332
平城西公民館こどもまつり出店企画費	消耗品費（ストロー、タコ糸、カラーマジック）		1568
	計		1568
はぐはぐまつり2024企画費	印刷製本費（モノクロ・カラー）		4700
	景品（お菓子・ジュース）		13400
	消耗品費（ポケットティッシュ、ペーパーカップなど）		1760
	用品費（動物ボール、レジャーシート、卓球ボール）		990
	計		20850
大宮ボランティアまつりおはなマルシェ&インカレ新歓祭企画費	印刷製本費（うち大型プリンター3120円）		9020
	景品（お菓子・ジュース）		5172
	消耗品費（ポケットティッシュ）		550
	用品費（ホワイトボード、イーゼルススタンドなど）		2200
	計		16942
支出合計			192,591



2025年11月

学生地域参画隊 Convers  
会長 寺尾 康佑 殿

公益財団法人SOMPO福祉財団

理事長 西澤 敬



### 贈呈書

2025年度社会福祉事業助成 (NPO基盤強化資金助成)

公益財団法人SOMPO福祉財団は、貴団体に対し2025年度の社会福祉事業助成金 (NPO基盤強化資金助成「住民参加型福祉活動資金」) として、金10万円を贈呈いたします。

申請事業の実現を通して、貴団体の事業の発展およびサービスの向上にご尽力くださいますよう心から期待いたします。

学生ホニテア賞

学生地域参画隊

Convers 様

あなたのだゆまぬ日々の  
ホニテア活動とその成果は

他の範となるものであります  
その功績をたたえてここに

賞状を贈ります

令和六年十一月六日

公益財団法人SOMPO福祉財団

理事長 千 容子

